```
L1
     ANSWER 1 OF 1 WPINDEX COPYRIGHT 2006 THE THOMSON CORP on STN
AN
     1996-026421 [03]
                        WPINDEX
DNC
    C1996-008580
ΤI
     DNA polymerase from a super-thermophilic archaebacterium - is suitable for
     polymerase chain reaction.
DC
     B04 D16
PA
     (TOYM) TOYOBO KK
CYC 1
PΙ
     JP 07298879
                    A 19951114 (199603)*
                                                20
                                                      C12N009-12
     JP 3132624
                    B2 20010205 (200110)
                                                19
                                                      C12N009-12
ADT
    JP 07298879 A JP 1994-95109 19940509; JP 3132624 B2 JP 1994-95109 19940509
    JP 3132624 B2 Previous Publ. JP 07298879
PRAI JP 1994-95109
                          19940509
IC
     ICM C12N009-12
     ICS C12N001-21; C12N015-09
ICI C12N001-21, C12R001:19; C12N009-12, C12R001:01; C12N009-12, C12R001:19;
         C12N001-21, C12R001:19
AB
     JP 07298879 A UPAB: 19960122
     A DNA polymerase (I) from a superthermophilic archaebacterium KOD1 is new.
     Also claimed are: (1) an isolated DNA coding for (I); (2) an expression
     vector containing the DNA of (1); (3) a recombinant host cell transformed
     with the expression vector of (2); and (4) methods for the preparation of (1).
         USE - The DNA polymerase has a high thermal stability and is suitable
     for PCR.
     Dwg. 0/4
FS
     CP I
FA
     AB
     CPI: B04-E02E; B04-E08; B04-F10A3E; B04-L04A0E; B12-K04A; D05-C03G;
MC
```

D05-H12A; D05-H12E; D05-H14; D05-H17A3

## (19)日本国特許庁 (JP)

# (12)公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

# 特開平7-298879

(43)公開日 平成7年(1995)11月14日

(51) Int. C1. 6 C12N 9/12	識別記号		FΙ					
1/21 15/09	ZNA	8828-4B						
//(C12N 9/12								
		9281-4B	C12N	15/00		ZNA	A	
		審査請求	未請求	請求項	[の数16	OL	(全20頁)	最終頁に続く
(21)出願番号	特願平6-95109		(71)出	顏人 0	000031	60		
				<u> </u>	東洋紡績	株式会	社	
(22)出願日	平成6年(1994)5	月9日	ļ	7	大阪府大	(阪市北)	区堂島浜27	厂目2番8号
			(72)発明	明者	今中 忠	行		
特許法第30条第1項	適用申請有り 平成	5年11月10日、		7	大阪府吹	て田市藤	白台2-28-	-11
社団法人日本生物工	学会発行の「平成5	年度日本生物工	(72)発	明者 活	高木 昌	宏		
学会大会講演要旨集	」に発表			7	大阪府吹	(田市青	山台1-3	C - 58 - 207
			(72)発	明者 衤	条川 正	章		
				7	大阪府箕	面市小	野原東 5 丁目	34 - 12 - 406
			(72)発明	明者 柞	市原 博	文		
				B	兹賀県草	津市東	矢倉 2 -19-	-16

(54) 【発明の名称】超好熱始原菌由来のDNAポリメラーゼ遺伝子およびその用途

# (57)【要約】

【目的】 新規な耐熱性DNAポリメラーゼを提供する。

【構成】 超好熱始原菌であるKOD1から耐熱性DNAポリメラーゼをコードする遺伝子をクローニングし、さらに大腸菌にて発現可能な遺伝子を得て、T7プロモーターで誘導可能なプラスミドベクターに挿入し、該プラスミドベクターで大腸菌を形質転換する耐熱性DNAポリメラーゼの製造法および精製法。

【特許請求の範囲】

【請求項1】 超好熱始原菌 ΚΟ D 1 由来の D N A ポリ メラーゼ。

1

【請求項2】 分子量が約86~92Kdaであること を特徴とする請求項1記載のDNAポリメラーゼ。

【請求項3】 組換え宿主細胞を用いて生産されたこと を特徴とする請求項1記載のDNAポリメラーゼ。

配列番号2に記載されるアミノ酸配列を 【請求項4】 含有することを特徴とする請求項1記載のDNAポリメ ラーゼ。

【請求項5】 超好熱始原菌KOD1由来のDNAポリ メラーゼをコードする単離されたDNA。

【請求項6】 配列番号2に記載されるアミノ酸配列を コードする塩基配列を含有することを特徴とする請求項 5に記載される単離されたDNA。

【請求項7】 配列番号3に記載される塩基配列または その一部分を含有することを特徴とする請求項5に記載 される単離されたDNA。

請求項5に記載されたDNAをベクター 【請求項8】 に挿入したDNA組換え発現ベクター。

【請求項9】 ベクターがpET-8c由来のベクター であることを特徴とする請求項8記載のDNA組換え発 現ベクター (pET-pol)。

【請求項10】 請求項8に記載されるDNA組換え発 現DNAベクターを用いて形質転換された組換え宿主細 胞。

【請求項11】 宿主細胞が大腸菌であることを特徴と する請求項8記載の組換え宿主細胞。

【請求項12】 請求項10に記載される組換え宿主細 胞を培養し、培養物からDNAポリメラーゼを採取する ことを特徴とする超好熱始原菌KOD1由来のDNAポ リメラーゼの製造法。

【請求項13】 請求項10に記載される組換え宿主細 胞を培養し、(a) 該組換え宿主細胞を集めた後、破砕 し、細胞抽出物を調製し、(b) 組換え宿主細胞由来の 不純蛋白質を除去する工程を含むことを特徴とする超好 熱始原菌KOD1由来DNAポリメラーゼを精製する方 法。

【請求項14】 組換え宿主細胞を破砕する方法が、超 音波処理であることを特徴とする請求項13記載の超好 40 熱始原菌KOD1由来DNAポリメラーゼを精製する方

【請求項15】 組換え宿主細胞由来の不純蛋白質を除 去する工程が高温熱処理であることを特徴とする請求項 13記載の超好熱始原菌KOD1由来DNAポリメラー ゼを精製する方法。

【請求項16】 高温熱処理条件が、70℃以上、好ま しくは90℃以上であることを特徴とする請求項15記 載の超好熱始原菌KOD1由来DNAポリメラーゼを精 製する方法。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【産業上の利用分野】本発明は新規な超好熱始原菌KO D1由来のDNAポリメラーゼおよび該ポリメラーゼを コードする遺伝子ならびに該遺伝子を使用するDNAボ リメラーゼの製造法に関する。

[0002]

【従来の技術】従来から大腸菌のような中温性細菌由来 のDNAポリメラーゼおよび中温性細菌に感染するファ 10 ージ由来のDNAポリメラーゼに関しては、既に多くの 研究がなされている。また最近、ポリメラーゼ連鎖反応 (PCR) 等の核酸増幅を用いる組換えDNA技術に有 用な耐熱性DNAポリメラーゼに関する研究も多くなさ れている。PCR反応に用いられる耐熱性DNAポリメ ラーゼとしては、主としてサーマス・サーモフィラス(T hermus thermophilus)由来のDNAポリメラーゼ(Tthポ リメラーゼ) や、サーマス・アクアチカス(Thermus aqu aticus) 由来のDNAポリメラーゼ(Tagポリメラーゼ) などが用いられてきた。

20 [0003]

> 【発明が解決しようとする課題】しかしながら、従来知 られている耐熱性DNAポリメラーゼには、耐熱性を有 するものの、その熱安定性や、有機溶媒に対する安定性 に若干、問題を残している。また、核酸の取り込みの際 の正確性にも欠ける点があり、DNA配列決定やポリメ ラーゼ連鎖反応にこれらの酵素を用いるに当たり、解決 すべき課題が残っている。そのため、これらの欠点を解 消する新規な耐熱性DNAポリメラーゼが待ち望まれて いた。またピロコッカス・フリオサス(Pyrococcus furi osus) 由来の耐熱性DNAポリメラーゼ(Pfuポリメラー ゼ、W092/09689、特開平5-328969号公報)、サーモコッ カス・リトラリス(Thermococcus litoralis)由来の耐熱 性DNAポリメラーゼ(Tliポリメラーゼ、特開平6-7160 号公報) なども知られている。しかしながら、これらの 熱安定性DNAポリメラーゼは、核酸の取り込みの際の 正確性はTagDNAポリメラーゼやTheDNAポリ メラーゼに比べ優れているが、完全なものではなく新規 な耐熱性DNAポリメラーゼが望まれていた。

[0004]

【課題を解決するための手段】本発明者らは熱安定性D NAポリメラーゼを生産する新規な超好熱始原菌の1種 を得ることに成功し、さらにその遺伝子を解明して、本 発明に到達した。すなわち本発明は超好熱始原菌KOD 1由来のDNAポリメラーゼである。

【0005】また本発明は超好熱始原菌KOD1由来の DNAポリメラーゼをコードする単離されたDNAであ

【0006】さらに本発明は超好熱始原菌KOD1由来 のDNAポリメラーゼをコードする単離されたDNAを 50 ベクターに挿入したDNA組換え発現ベクターである。

【0007】また本発明は超好熱始原菌KOD1由来の DNAポリメラーゼをコードする単離されたDNAをベ クターに挿入したDNA組換え発現ベクターを用いて形 質転換された組換え宿主細胞である。

【0008】本発明は超好熱始原菌KOD1由来のDNAポリメラーゼをコードする単離されたDNAをベクターに挿入したDNA組換え発現ベクターを用いて形質転換された組換え宿主細胞を培養し、培養物から培養物からDNAポリメラーゼを採取することを特徴とする超好熱始原菌KOD1由来のDNAポリメラーゼの製造法で10ある。

【0009】また本発明は超好熱始原菌KOD1由来の

細胞形態

生育温度範囲

最適生育温度

生育pH範囲

最適pH

最適塩濃度

栄養要求性

酸素要求性

細胞膜脂質

DNAのGC含量

【0011】超好熱始原菌KOD1株は、直径約1 $\mu$ m の球菌であり、複数の極鞭毛を有していた。この菌株は菌学的性質からPfuDNAポリメラーゼ生産菌(Pyrococcus furiosus) およびT1i (Vent) DNAポリメラーゼ生産菌(Thermococcus litoralis)との菌縁関係が示唆された。

【0012】本発明の耐熱性DNAポリメラーゼ遺伝子のクローニングは、以下の方法により行う。クローニン 30 グの方法は、PfuDNAポリメラーゼの保存領域アミノ酸配列(Nucleic Acids Research, 1993, vol.21, No. 2, 259-265)に基づき、プライマーを設計し、合成する。

【0013】まず超好熱始原菌KOD1株の染色体DNAを鋳型に、上記調製したプライマー(例、配列番号4と5)を用いてPCR反応を行い、DNA断片を増幅させる。増幅された断片のDNA配列(例、配列番号6)を決定し、当初設定したアミノ酸配列をコードしていることを確認後、該断片をプローブとし、染色体DNAの40制限酵素切断産物に対し、サザンハイブリダイゼーションを実施する。目的とするDNAポリメラーゼ遺伝子を含む断片のおおよその大きさを約4~7Kbpに限定することが好ましい。

【0014】更に、約4~7KbpのDNA断片をゲルから回収し、これを用いて、大腸菌にてDNAライブラリーを作製し、上記記載のPCR増幅DNA断片(例、配列番号6)をプローブにコロニーハイブリダイゼーションを行い、クローン株を取得する。

【0015】本発明においてクローン化したKOD1株 50 DNAの一例は配列番号1または2に記載されるアミノ

DNAポリメラーゼをコードする単離されたDNAをベクターに挿入したDNA組換え発現ベクターを用いて形質転換された組換え宿主細胞を培養し、(a)該組換え宿主細胞を集めた後、破砕し、細胞抽出物を調製し、

(b) 組換え宿主細胞由来の不純蛋白質を除去する工程を含むことを特徴とする超好熱始原菌KOD1由来DNAポリメラーゼを精製する方法である。

【0010】本発明において使用する超好熱始原菌の1種であるKOD1は、鹿児島県小宝島の硫気抗から単離した菌株である。該菌株の菌学的性質を以下に記載する。

球菌・二連球菌、鞭毛あり

65~100℃

95℃

 $5 \sim 9$ 

6

 $2 \sim 3 \%$ 

従属栄養

嫌気性

エーテル型

38%

のDNAポリメラーゼ遺伝子は5010塩基(推定アミノ酸1670個)から構成されている(配列番号1)。他のDNAポリメラーゼと比較したところ、本発明の遺伝子には真核生物型である $\alpha$ DNAポリメラーゼの保存領域、Region $1\sim5$ が存在している。また該遺伝子のN末端側に $3'\to5'$ エキソヌクレアーゼモチーフであるEXO1、2、3が存在している。超好熱始原菌KOD1株由来の耐熱性DNAポリメラーゼ遺伝子の保存領域、Region1、2内には、各々介在配列が存在しており、かつオープンリーディングフレーム(ORF)の保存された形でつながっている。

【0016】超好熱始原菌KOD1株の耐熱性DNAポリメラーゼ遺伝子を、既知酵素であるピロコッカス・フリオサス(Pyrococcus furiosus) 由来のPfuDNAポリメラーゼ遺伝子(特開平5-328969号公報)、及びサーモコッカス・リトラリス(Thermococcus litoralis)由来のT1i(Vent)DNAポリメラーゼ遺伝子(特開平6-7160号公報)と比較すると、本発明のKOD1株の遺伝子には介在配列が存在するが、上記PfuDNAポリメラーゼの遺伝子には介在配列は存在せず、またT1iDNAポリメラーゼ遺伝子には、2種の介在配列が存在するものの、その存在箇所は各々保存領域であるRegion2、3の内であり、本発明のKOD1株の耐熱性DNAポリメラーゼ遺伝子内の介在配列の存在箇所とは大きく異なっている(図4参照)。

【0017】本発明の遺伝子は超好熱始原菌KOD1由来のDNAポリメラーゼをコードするDNAである。該
DNAの一個は配列来号1または2に記載されるマミノ

酸配列をコードする塩基配列を含有する。また、このよ うなDNAは配列番号1または3に記載される塩基配列 またはその一部分を含有する。本発明の超好熱始原菌K OD1株由来の耐熱性DNAポリメラーゼを大腸菌で発 現させるため、配列番号1に示される塩基配列の137 4~2453bp、2708~4316bpの介在配列 をPCR遺伝子融合法により取り除き、完全な形のDN Aポリメラーゼ遺伝子を構築する。具体的には、介在配 列を含むクローン化した遺伝子を3組のプライマーの組 み合わせによりPCR反応を行い、介在配列により分断 10 される3断片を増幅する。ここで使用するプライマーを 設計する際、その末端に結合すべき断片の一部をその 5 端に含ませておく。次いで、結合すべき断片同志を 用いてその末端の重複する配列を利用してPCR反応を 行い、各々断片を結合する。更に得られた2種の断片を 用い同様にPCR反応を行い、介在配列を含まないKO D1株由来のDNAポリメラーゼ遺伝子を含まない、完 全な形のDNAポリメラーゼ遺伝子を得る。

【0018】本発明において使用するベクターは、KO D1由来の耐熱性DNAポリメラーゼのクローニングお 20 よび発現を可能とするものであれば、いかなるものでも よく、例えばファージおよびプラスミドが挙げられる。 プラスミドとしては、T7プロモーターで誘導発現が可 能なプラスミドベクター、例えばpET-8cなどを挙 げることができる。また別なプラスミドの例としては、 pUC19, pBR322, pBluescript, pSP73、pGW7、pET3A、pET11Cなど がある。ファージとしては、たとえばんgtll、入D ASH、AZapIIなどが挙げられる。本発明におい て使用する宿主細胞としては、大腸菌、酵母などが挙げ 30 られる。大腸菌としては、例えばJM109、101、 XL1、PR1、BL21 (DE3) plysSなどが 挙げられる。本発明では上記KOD1由来の耐熱性DN Aポリメラーゼをコードする遺伝子を上記ベクターに挿 入して組換え発現ベクターとし、更に、この組換え発現 ベクターにて宿主細胞を形質転換する。

【0019】本発明の製造法では、上記組換え宿主細胞 を培養して、KOD1株由来の耐熱性DNAポリメラー ゼ遺伝子を誘導発現させる。組換え宿主細胞の培養に使 用する培地ならびに条件は常法に従う。具体例として は、KOD1株由来の介在配列を含まない完全な形のD NAポリメラーゼ遺伝子を含むpET-8cプラスミド により形質転換された大腸菌を、例えばTB培地にて培 養し、誘導処理する。 T 7 プロモーターの誘導処理はイ ソプロピオチ- β-D- ガラクトシドの添加により行なう ことが好ましい。

【0020】本発明の精製法では、組換え宿主細胞を培 養した後、(a)組換え宿主細胞を集めた後、破砕し、 細胞抽出物を調製し、(b)宿主細胞由来の不純蛋白質 耐熱性DNAポリメラーゼは、宿主菌体を培地で培養・ 誘導処理後、培養液から遠心分離等にて分離・回収す る。該菌体を緩衝液に再懸濁した後、超音波処理、ダイ ノミル・フレンチプレス等により菌体を破砕する。次い で、熱処理を実施し、上清より耐熱性DNAポリメラー ゼを回収する。菌体破砕方法は、超音波処理、ダイノミ ル・フレンチプレス法などが好ましい。宿主細胞由来の 不純タンパク質を除去する工程の1つとして、熱処理が 好ましい。熱処理条件は70℃以上、好ましくは90℃ 以上である。他の不純タンパク質の除去法としては各種 クロマトグラフィーなどを実施する。

【0021】この様にして取得した超好熱始原菌KOD 1株由来の耐熱性DNAポリメラーゼの分子量は、約9 0KDaである(図2参照)。

【0022】また、この耐熱性DNAポリメラーゼを用 いポリメラーゼ連鎖反応を実施すると、十分な目的DN A断片の増幅が確認される(図3参照)。

[0023]

【発明の効果】本発明により取得される超好熱始原菌由 来のDNAポリメラーゼは、高い熱安定性を有し、ポリ メラーゼ連鎖反応等に適した酵素である。

[0024]

【実施例】次に本発明を実施例を用いて説明する。 実施例1

超好熱始原菌KOD1株由来DNAポリメラーゼ遺伝子 のクローニング

鹿児島県小宝島にて単離した超好熱始原菌KOD1株を 95℃にて培養後、菌体を回収した。得られた菌体から 常法に従い超好熱始原菌KOD1株の染色体DNAを調 製した。Pyrococcus furiosus 由来のDNAポリメラー ゼ(Pfuポリメラーゼ)の保存領域アミノ酸配列に基 づき、2種のプライマー (5'-GGATTAGTATAGTGCCAATGGAA GGCGAC-3'(配列番号4), 5'-GAGGGCGAAGTTTATTCCGAGCTT -3'(配列番号5)を合成した。この2種のプライマーを 使用し、調製した染色体DNAを鋳型として、PCR反 応を行った。

【0025】PCR増幅DNA断片の塩基配列(配列番 号6)を決定し、アミノ酸配列(配列番号7)を決定し た後、この増幅DNA断片をプローブとして、KOD1 40 株染色体DNA制限酵素処理産物に対してサザンハイブ リダイゼーションを行い、DNAポリメラーゼをコード する断片のサイズを求めた(約4~7Kbp)。さら に、この大きさのDNA断片をアガロースゲルから回収 し、プラスミドpBS(ストラタジーン社製)に挿入 し、これらの混合物により大腸菌(E.coli JM109)を形質 転換して、ライブラリーを作製した。サザンハイプリダ イゼーションに使用したプローブ(配列番号6)を用い て、コロニーハイブリダイゼーションを行い、上記ライ プラリーから、KOD1株由来のDNAポリメラーゼ遺 を除去する工程を含む。組換え宿主細胞より産出された 50 伝子を含有すると考えられるクローン株(E.coli JM109/

pBSK0D1)を取得した。

【0026】実施例2

#### クローン断片の塩基配列の決定

実施例1で取得したクローン株、E. coli JM109/pBSK0D1 よりプラスミド、BSK0D1を回収し、常法に従い塩基配列 (配列番号1)を決定した。さらに求められた塩基配列 からアミノ酸配列を推定した。KOD1株由来のDNA ポリメラーゼ遺伝子は5010塩基からなり、1670 個のアミノ酸がコードされていた。

【0027】実施例3

### 組換え発現ベクターの構築

完全なポリメラーゼ遺伝子を作成するため、2箇所の介 在配列部分(1374~2453bp、2708~43 16bp)をPCR融合法により取り除いた。PCR融 合法では、クローン株より回収したプラスミドを鋳型 に、3組のプライマー(配列番号8~13)を組み合わ せて、各々PCRを行い、介在配列を除いた3断片を増 幅した。この際、PCRに用いるプライマーは、他の断 片と結合する側に結合相手と同様な配列がくるように設 計した。また、両端には別々の制限酵素サイト (N末端 20 側:EcoRV、C末端側:BamHI) が創出される ように設計した。次いで、PCR増幅断片中、構造上中 央に位置する断片と、N末端側に位置する断片を混合 し、PCRを各々の断片をプライマーとして行った。ま た、同様に構造上、中央に位置する断片と、C末端側に 位置する断片を混合し、PCRを各々の断片をプライマ ーとして行った。このようにして得られた2種の断片を 用いて再度PCRを行い、介在配列が取り除かれ、N末 端にEcoRV、C末端にBamHIサイトを有するK OD1株由来のDNAポリメラーゼをコードする完全な 30 形の遺伝子断片を取得した。更に、同遺伝子をT7プロ モーターで誘導可能な発現ベクター、pET-8cのN coI/BamHIサイト、先に創出した制限酵素サイ トを利用し、サブクローニングして、組換え発現ベクタ ー (pET-pol) を得た。

【0028】 実施例4

### KOD1由来DNAポリメラーゼの発現と精製

実施例 3 で取得した組換え発現ベクター(pET-poleon 1)を用いて大腸菌(E.coli JM109)を形質転換し、得られた形質転換体をT B 培地(Molecular Cloning, p.A.2, 1989に記載)で培養し、集菌 1 時間前にT 7 プロモーターの誘導処理をイソプロピオチー $\beta$ -D-ガラクトシドの添加により行った。培養液より菌体を遠心分離により回収した。緩衝液に再懸濁した後、超音波処理によって菌体を破砕し、細胞抽出物を得た。さらに宿主細胞由来の不純タンパク質を除去するために、細胞破砕液を 94 でにて 20 分間処理し、宿主細胞由来の不純タンパク質を不溶化した。不溶画分を遠心分離して除去し、KOD 1 株由来の耐熱性 DNAポリメラーゼを得た。

【0029】実施例5

KOD1由来耐熱性DNAポリメラーゼの精製

実施例4で得られたKOD1由来耐熱性DNAポリメラーゼの分子量をSDS-PAGE法によって求めたところ、約86~92kDaであった(図2)。また、実施例4で得たKOD1由来の耐熱性DNAポリメラーゼと既知の鋳型・プライマーを用いてPCRを実施したところ、サーモコッカス・リトラリス(Thermococcus litoralis)由来の耐熱性DNAポリメラーゼを用いた場合と同様に標的とするDNA断片が確認され(図3)、高い熱安定性DNAポリメラーゼ活性が確認された。

【0030】比較例1

本発明の超好熱始原菌KOD1と類縁菌であると思われ るピロコッカス・フリオサス(Pyrococcus furiosus) ま たはサーモコッカス・リトラリス(Thermococcus litora lis) 由来の耐熱性DNAポリメラーゼ遺伝子との比較 本発明の超好熱始原菌KOD1由来のDNAポリメラー ゼ遺伝子(配列番号3)、ピロコッカス・フリオサス(P yrococcus furiosus) 由来の耐熱性DNAポリメラーゼ 遺伝子(特開平 5-328969 号公報)、サーモコッカス・ リトラリス(Thermococcus litoralis)由来の耐熱性D NAポリメラーゼ遺伝子(特開平 6-7160 号公報)のD NA配列からアミノ酸配列を推定し、比較検討した。本 発明のKOD1由来のDNAポリメラーゼは、真核生物 型であるαDNAポリメラーゼの保存領域であるReg ion1~5が存在していた。またN末端側には3'→ 5'エキソヌクレアーゼモチーフであるEXO1、2、 3が存在していた。しかし、 $\alpha$ DNAポリメラーゼ保存 領域Region1とRegion2の内には、各々介 在配列IVS-A、IVS-Bが存在していた(図4参 照)。一方、ピロコッカス・フリオサス(Pyrococcus fu riosus) 由来の耐熱性DNAポリメラーゼであるPfu ポリメラーゼには介在配列が存在しなかった。またサー モコッカス・リトラリス (Thermococcus litoralis) 由 来の耐熱性DNAポリメラーゼであるVentポリメラ ーゼでは、αDNAポリメラーゼ保存領域Region 2とRegion3の内に、介在配列IVS1とIVS 2が認められた(図4参照)。

[0031]

【配列表】

0 配列番号1

配列の長さ:5342

配列の型:核酸(DNA)

鎖の数:2本鎖 トロポジー:直鎖状 配列の種類:c DNA

起源:超好熱始原菌

株名:KOD1 配列の特徴

156-5165 P CDS

50 1374-2453 介在配列

# 2708-4316 介在配列

配列

四之夕	IJ															
GCT	TGAG	GGC	CTGC	GGTT	AT GO	GGAC	GTTG	C AG	TTTG	CGCC	TAC	TCAA	AGA	TGCC	GGTTTT	60
ATA	ACGG.	AGA .	AAAA'	rggg(	GA G	CTAT	[ACG	A TC	CTC	CTTG	ATG	TGGG	GTT	TACA	ATAAAG	120
CCT	GGAT'	TGT '	TCTA	CAAG	AT TA	ATGG(	GGGA'	r ga	AAG A	ATG /	ATC	CTC	GAC .	ACT (	GAC	173
									ł	le t	Ile 1	Leu	Asp	Thr	Asp	
										1				5		
TAC	ATA	ACC	GAG	GAT	GGA	AAG	CCT	GTC	ATA	AGA	ATT	TTC	AAG	AAG	GAA	221
Туг	Ile	Thr	Glu	Asp	Gly	Lys	Pro	Val	He	Arg	Ile	Phe	Lys	Lys	Glu	
			10					15					20			
AAC	GGC	GAG	TTT	AAG	ATT	GAG	TAC	GAC	CGG	ACT	TTT	GAA	CCC	TAC	TTC	269
Asn	Gly	Glu	Phe	Lys	Ile	Glu	Tyr	Asp	Arg	Thr	Phe	Glu	Pro	Tyr	Phe	
		25					30					35				
TAC	GCC	CTC	CTG	AAG	GAC	GAT	TCT	GCC	ATT	GAG	GAA	GTC	AAG	AAG	ATA	317
Tyr	Ala	Leu	Leu	Lys	Asp	Asp	Ser	Ala	He	Glu	Glu	Val	Lys	Lys	He	
	40					45					50					
ACC	GCC	GAG	AGG	CAC	GGG	ACG	GTT	GTA	ACG	GTT	AAG	CGG	GTT	GAA	AAG	365
Thr	Ala	Glu	Arg	His	Gly	Thr	Val	Val	Thr	Val	Lys	Arg	Val	Glu	Lys	
55					60					65					70	
GTT	CAG	AAG	AAG	TTC	CTC	GGG	AGA	CCA	GTT	GAG	GTC	TGG	AAA	CTC	TAC	413
Val	Gln	Lys	Lys	Phe	Leu	Gly	Arg	Pro	Val	Glu	Val	Trp	Lys	Leu	Tyr	
				75					80					85		
TTT	ACT	CAT	CCG	CAG	GAC	GTC	CCA	GCG	ATA	AGG	GAC	AAG	ATA	CGA	GAG	461
Phe	Thr	His	Pro	Gln	Asp	Val	Pro	Ala	lle	Arg	Asp	Lys	Ile	Arg	Glu	
			90					95					100			
CAT	GGA	GCA	GTT	ATT	GAC	ATC	TAC	GAG	TAC	GAC	ATA	CCC	TTC	GCC	AAG	509
His	Gly	Ala	Val	Ile	Asp	He	Tyr	Glu	Tyr	Asp	Ile	Pro	Phe	Ala	Lys	
		105					110					115				
CGC	TAC	CTC	ATA	GAC	AAG	GGA	TTA	GTG	CCA	ATG	GAA	GGC	GAC	GAG	GAG	557
Arg	Tyr	Leu	Ile	Asp	Lys	Gly	Leu	Val	Pro	Met	Glu	Gly	Asp	Glu	Glu	
	120					125					130					
CTG	AAA	ATG	CTC	GCC	TTC	GAC	ATT	CAA	ACT	CTC	TAC	CAT	GAG	GGC	GAG	605
Leu	Lys	Met	Leu	Ala	Phe	Asp	Ile	Gln	Thr	Leu	Tyr	His	Glu	Gly	Glu	
135					140					145					150	
GAG	TTC	GCC	GAG	GGG	CCA	ATC	CTT	ATG	ATA	AGC	TAC	GCC	GAC	GAG	GAA	653
Glu	Phe	Ala	Glu	Gly	Pro	Ile	Leu	Met	Ιle	Ser	Tyr	Ala	Asp	Glu	Glu	
				155					160					165		
GGG	GCC	AGG	GTG	ATA	ACT	TGG	AAG	AAC	GTG	GAT	CTC	CCC	TAC	GTT	GAC	701
Gly	Ala	Arg	Val	He	Thr	Trp	Lys	Asn	Val	Asp	Leu	Pro	Tyr	Val	Asp	
			170					175					180			
GTC	GTC	TCG	ACG	GAG	AGG	GAG	ATG	ATA	AAG	CGC	TTC	CTC	CGT	GTT	GTG	749
Val	Val	Ser	Thr	Glu	Arg	Glu	Met	lle	Lys	Arg	Phe	Leu	Arg	Val	Val	
		185					190					195				
AAG	GAG	AAA	GAC	CCG	GAC	GTT	CTC	ATA	ACC	TAC	AAC	GGC	GAC	AAC	TTC	797
Lys	Glu	Lys	Asp	Pro	Asp	Val	Leu	Ile	Thr	Tyr	Asn	Gly	Asp	Asn	Phe	
	200					205					210					
GAC	TTC	GCC	TAT	CTG	AAA	AAG	CGC	TGT	GAA	AAG	CTC	GGA	ATA	AAC	TTC	845
Asp	Phe	Ala	Туг	Leu	Lys	Lys	Arg	Cys	Glu	Lys	Leu	Gly	Ile	Asn	Phe	
215					220					225					230	
GCC	CTC	GGA	AGG	GAT	GGA	AGC	GAG	CCG	AAG	ATT	CAG	AGG	ATG	GGC	GAC	893

	11	l													12	
Ala	Leu	Gły	Arg		Gly	Ser	Glu	Pro		Ile	Gln	Arg	Met	_	Asp	
ACC	ттт	ccc	CTC	235	CTC	AAC	CCA	ccc	240	CAC	<b>ምም</b> ር	CAT	CTC	245	CCT	0.41
											TTC Phe					941
MIS	rnc	MIG	250	Olu	741	Lys	Oly	255	110	1113	1 11 C	nsp	260	1 9 1	110	
GTG	ATA	AGA		ACG	ATA	AAC	CTG		ACA	TAC	ACG	СТТ		GCC	GTT	989
											Thr					000
		265	Ū				270			- • -		275			. = -	
TAT	GAA	GCC	GTC	TTC	GGT	CAG	CCG	AAG	GAG	AAG	GTT	TAC	GCT	GAG	GAA	1037
Tyr	Glu	Ala	Val	Phe	Gly	Gln	Pro	Lys	Glu	Lys	Val	Tyr	Ala	Glu	Glu	
	280					285					290					
ATA	ACA	CCA	GCC	TGG	GAA	ACC	GGC	GAG	AAC	CTT	GAG	AGA	GTC	GCC	CGC	1085
He	Thr	Pro	Ala	Trp	Glu	Thr	Gly	Glu	Asn	Leu	Glu	Arg	Val	Ala	Arg	
295					300					305					310	
											CTT					1133
Tyr	Ser	Met	Glu	_	Ala	Lys	Val	Thr		Glu	Leu	Gly	Lys		Phe	
O TO TO	000	1 m C	040	315	0.40	0.00	mom.		320		000	212		325		
											GGC					1181
ren	Pro	меі	330	Ala	GIII	reu	ser	335	Leu	116	Gly	GIII		Leu	1 rp	
GAC	GTC	ፐርር		ፐርር	ACC	۸ст	ccc		ሮፐር	СТТ	GAG	TCC	340	CTC	CTC	1229
											Glu					1443
110 p	,	345	5	501	001		350	71011	Deu	,	o.u	355	Inc	DCu	LCu	
AGG	AAG		TAT	GAG	AGG	AAT		CTG	GCC	CCG	AAC		ССС	GAT	GAA	1277
											Asn					
	360					365					370					
AAG	GAG	CTG	GCC	AGA	AGA	CGG	CAG	AGC	TAT	GAA	GGA	GGC	TAT	GTA	AAA	1325
Lys	Glu	Leu	Ala	Arg	Arg	Arg	Gln	Ser	Tyr	Glu	Gly	Gly	Tyr	Val	Lys	
375					380					385					390	
											TAC					1373
Glu	Pro	Glu	Arg		Leu	Trp	Glu	Asn		Val	Tyr	Leu	Asp	Phe	Arg	
m.a.o	0.15			395					400					405		
											GGG					1421
Cys	HIS	Pro	410	ASP	Inr	Lys	vai	va 1 415	vai	Lys	Gly	Lys		116	116	
AAC	ΑTC	ACC		СТТ	CAG	CAA	сст		тΔт	CTC	СТТ	CCC	420 4TT	CAC	ccc	1469
											Leu					1403
	•••	425	014		0111	014	430	1101	• , .	,	LCu	435	110	пор	01,	
TGG	CAG		GTT	AGA	AAA	GTA		GAA	TAC	GAC	TAC		GGG	GAG	CTT	1517
											Tyr					
	440					445					450					
GTA	AAC	ATA	AAC	GGG	TTA	AAG	TGT	ACG	CCC	AAT	CAT	AAG	CTT	CCC	GTT	1565
Val	Asn	He	Asn	Gly	Leu	Lys	Cys	Thr	Pro	Asn	His	Lys	Leu	Pro	Val	
455					460					465					470	
GTT	ACA	AAG	AAC	GAA	CGA	CAA	ACG	AGA	ATA	AGA	GAC	AGT	CTT	GCT	AAG	1613
Val	Thr	Lys	Asn		Arg	Gln	Thr	Arg		Arg	Asp	Ser	Leu		Lys	
mor.	mm ~	0.55	~	475		a==		a	480	. = :				485		
											ATA					1661
ser	rne	ren	1nr 490	LYS	LYS	val	LYS	GIY 495	LÿS	116	Ile	ınr	Thr 500	110	ren	
			マノリ					+ 7.7					.11111			

								(8)	)						特開	平7-
	13	;													14	
TTC	TAT	GAA	ATA	GGC	AGA	GCG	ACA	AGT	GAG	AAT	ATT	CCA	GAA	GAA	GAG	1709
Phe	Tyr	Glu	He	Gly	Arg	Ala	Thr	Ser	Glu	Asn	He	Pro	Glu	Glu	Glu	
		505					510					515				
GTT	СТС	AAG	GGA	GAG	CTC	GCT	GGC	ATA	CTA	TTG	GCT	GAA	GGA	ACG	CTC	1757
Val	Leu	Lys	Gly	Glu	Leu	Ala	Gly	He	Leu	Leu	Ala	Glu	Gly	Thr	Leu	
	520					525					530					
TTG	AGG	AAA	GAC	GTT	GAA	TAC	TTT	GAT	TCA	TCC	CGC	AAA	AAA	CGG	AGG	1805
Leu	Arg	Lys	Asp	Val	Glu	Tyr	Phe	Asp	Ser	Ser	Arg	Lys	Lys	Arg	Arg	
535					540					545					550	
ATT	TCA	CAC	CAG	TAT	CGT	GTT	GAG	ATA	ACC	ATT	GGG	AAA	GAC	GAG	GAG	1853
Ile	Ser	His	Gln	Tyr	Arg	Val	Glu	Ile	Thr	Ile	Gly	Lys	Asp	Glu	Glu	
				555					560					565		
GAG	TTT	AGG	GAT	CGT	ATC	ACA	TAC	ATT	TTT	GAG	CGT	TTG	TTT	GGG	ATT	1901
Glu	Phe	Arg	Asp	Arg	Ιle	Thr	Tyr	Ile	Phe	Glu	Arg	Leu	Phe	Gly	Ile	
			570					575					580			
ACT	CCA	AGC	ATC	TCG	GAG	AAG	AAA	GGA	ACT	AAC	GCA	GTA	ACA	CTC	AAA	1949
Thr	Pro	Ser	Ile	Ser	Glu	Lys	Lys	Gly	Thr	Asn	Ala	Val	Thr	Leu	Lys	
		585					590					595				
GTT	GCG	AAG	AAG	AAT	GTT	TAT	CTT	AAA	GTC	AAG	GAA	ATT	ATG	GAC	AAC	1997
Val	Ala	Lys	Lys	Asn	Val	Tyr	Leu	Lys	Val	Lys	Glu	Пe	Me t	Asp	Asn	
	600					605					610					
ATA	GAG	TCC	CTA	CAT	GCC	CCC	TCG	GTT	CTC	AGG	GGA	TTC	TTC	GAA	GGC	2045
Ile	Glu	Ser	Leu	His	Ala	Pro	Ser	Val	Leu	Arg	Gly	Phe	Phe	Glu	Gly	
615					620					625					630	
GAC	GGT	TCA	GTA	AAC	AGG	GTT	AGG	AGG	AGT	ATT	GTT	GCA	ACC	CAG	GGT	2093
Asp	Gly	Ser	Val	Asn	Arg	Val	Arg	Arg	Ser	He	Val	Ala	Thr	Gln	Gly	
				635					640					645		
ACA	AAG	AAC	GAG	TGG	AAG	ATT	AAA	CTG	GTG	TCA	AAA	CTG	CTC	TCC	CAG	2141
Thr	Lys	Asn	Glu	Trp	Lys	Ile	Lys	Leu	Val	Ser	Lys	Leu	Leu	Ser	Gln	
			<b>6</b> 50					655					660			
CTT	GGT	ATC	CCT	CAT	CAA	ACG	TAC	ACG	TAT	CAG	TAT	CAG	GAA	AAT	GGG	2189
Leu	Gly	Ile	Pro	His	Gln	Thr	Tyr	Thr	Tyr	Gln	Tyr	Gln	Glu	Asn	Gly	
		665					670					675				
AAA	GAT	CGG	AGC	AGG	TAT	ATA	CTG	GAG	ATA	ACT	GGA	AAG	GAC	GGA	TTG	2237
Lys	Asp	Arg	Ser	Arg	Tyr	He	Leu	Glu	Ιle	Thr	Gly	Lys	Asp	Gly	Leu	
	680					685					690					
														AAC		2285
	Leu	Phe	Gln	Thr		He	Gly	Phe	Ile		Glu	Arg	Lys	Asn		
695					700					705					710	
														GAA		2333
Leu	Leu	Asn	Lys	Ala	He	Ser	Gln	Arg	Glu	Met	Asn	Asn	Leu	Glu	Asn	
				715					720					725		
														TAC		2381
Asn	Gly	Phe		Arg	Leu	Ser	Glu	Phe	Asn	Val	Ser	Thr	Glu	Tyr	Tyr	
			730					735					740			
														TAC		2429
Glu	Gly		Val	Tyr	Asp	Leu		Leu	Glu	Gly	Thr		Tyr	Tyr	Phe	
00-	–	745		m		<b>.</b>	750		-			755	. –		. = -	a · = =
														ATC		2477
Ala	Asn	Gly	He	Leu	Thr	His	Asn	Ser	Leu	Tyr	Pro	Ser	He	He	He	

AAG GCC CTG ATT AGG CAC GAT TAT TCT GGC AAG GTC TAC ACC ATC AGA Lys Ala Leu lle Arg His Asp Tyr Ser Gly Lys Val Tyr Thr lle Arg CTG AAG TCG GGG AGG AGA ATA AAG ATA ACC TCT GGC CAC AGC CTC TTC Leu Lys Ser Gly Arg Arg Ile Lys Ile Thr Ser Gly His Ser Leu Phe TCT GTG AGA AAC GGG GAG CTC GTT GAA GTT ACG GGC GAT GAA CTA AAG Ser Val Arg Asn Gly Glu Leu Val Glu Val Thr Gly Asp Glu Leu Lys CCA GGT GAC CTC GTT GCA GTC CCG CGG AGA TTG GAG CTT CCT GAG AGA Pro Gly Asp Leu Val Ala Val Pro Arg Arg Leu Glu Leu Pro Glu Arg AAC CAC GTG CTG AAC CTC GTT GAA CTG CTC CTT GGA ACG CCA GAA GAA Asn His Val Leu Asn Leu Val Glu Leu Leu Gly Thr Pro Glu Glu GAA ACT TTG GAC ATC GTC ATG ACG ATC CCA GTC AAG GGT AAG AAG AAC Glu Thr Leu Asp Ile Val Met Thr lle Pro Val Lys Gly Lys Lys Asn 

TTC TTT AAA GGG ATG CTC AGG ACT TTG CGC TGG ATT TTC GGA GAG GAA

Phe Phe Lys Gly Met Leu Arg Thr Leu Arg Trp Ile Phe Gly Glu Glu

AAG AGG CCC AGA ACC GCG AGA CGC TAT CTC AGG CAC CTT GAG GAT CTG

								(10	)						4	特開平7
	17	7													1	8
Lys	Arg	Pro	Arg	Thr	Ala	Arg	Arg	Tyr	Leu	Arg	His	Leu	Glu	Asp	Leu	
				1039	5				1040	)				104	5	
GGC	TAT	GTC	CGG	CTT	AAG	AAG	ATC	GGC	TAC	GAA	GTC	CTC	GAC	TGG	GAC	3341
Gly	Tyr	Val	Arg	Leu	Lys	Lys	Ile	Gly	Tyr	Glu	Val	Leu	Asp	Trp	Asp	
			1050	)				105	5				106	0		
TCA	CTT	AAG	AAC	TAC	AGA	AGG	СТС	TAC	GAG	GCG	CTT	GTC	GAG	AAC	GTC	3389
Ser	Leu	Lys	Asn	Tyr	Arg	Arg	Leu	Tyr	Glu	Ala	Leu	Val	Glu	Asn	Val	
		106					1070					107				
AGA	TAC	AAC	GGC	AAC	AAG	AGG	GAG	TAC	СТС	GTT	GAA	TTC	AAT	TCC	ATC	3437
								Tyr								
0	1080		,		-, -	1089		-,-			1090					
CGG			GTT	GGC	АТА			СТА	AAA	GAG			GAG	TGG	AAG	3485
								Leu								0.100
1098				0.,	1100			Dog	2,0	110		2,0	014		1110	)
		ACG	CTG	AAC			AGA	ATG	AGA			АТТ	GAA	стс		3533
								Met								0000
110	01,	1111	Dea	1119		The	111 5	inc t	1120		Lcu	110	UIU	112		
CAC	TCG	ТТΔ	CCA			CTC	ccc	TAC			ACC	CAC	ccc			3581
								Tyr								3301
O I u	501	LCu	1130		LCu	LCu	Uly	113		va 1	561	Giu	114	_	ліа	
ACA	AAC	CAG			ccc	A A A	4 A C	GGC		ACC	ፐለር	ACC			CTC	3629
								Gly								3023
AI g	Lys	114		лэп	110	Lys			пр	261	1 9 1			Lys	Leu	
TAC	AAC			<sub>С</sub> СТ	CAA	CTC	1150		CAT	ATC	CAC	115		ccc	ACC	2675
								GAC								3677
ТУГ			ASP	Pro	GIU			Asp	ASD	мет			Leu	Ala	ser	
100	1160		000		C T C	116		000	400		1170		0.0	4.00.4	000	0.70
								GGC								3725
		Phe	Gly	Lys			Arg	Gly	Arg			Val	Glu	He		
1178			~~~		1180					118					1190	
								GAG								3773
Lys	Lys	He	Gly	Tyr	Leu	Leu	Phe	Glu	Asn	Met	Cys	Gly	Val	Leu	Ala	
				1198					1200					120		
								GTC								3821
Glu	Asn	Lys			Pro	Glu	Phe	Val		Thr	Ser	Pro			Val	
			1210					1215					1220			
								TCA								3869
Arg	Leu			Leu	Glu	Gly	Tyr	Ser	Ser	Ala	Met	Ala	Thr	Ser	Thr	
		1225	5				1230	)				1235	5			
								GAA								3917
Glu	Gln	Glu	Thr	Gln	Ala	Leu	Asn	Glu	Lys	Arg	Ala	Leu	Ala	Asn	Gln	
	1240	)				1245	5				1250	)				
CTC	GTC	CTC	CTC	TTG	AAC	TCG	GTG	GGG	GTC	TCT	GCT	GTA	AAA	CTT	GGG	3965
Leu	Val	Leu	Leu	Leu	Asn	Ser	Val	Gly	Val	Ser	Ala	Val	Lys	Leu	Gly	
1255	5				1260	)				1265	5				1270	
CAC	GAC	AGC	GGC	GTT	TAC	AGG	GTC	TAT	ATA	AAC	GAG	GAG	CTC	CCG	TTC	4013
His	Asp	Ser	Gly	Val	Tyr	Arg	Val	Tyr	Пe	Asn	Glu	Glu	Leu	Pro	Phe	
				1275	i				1280	)				1285	5	
GTA	AAG	CTG	GAC	AAG	AAA	AAG	AAC	GCC	TAC	TAC	TCA	CAC	GTG	ATC	CCC	4061

Val Lys Leu Asp Lys Lys Asn Ala Tyr Tyr Ser His Val lle Pro

1295

1300

	19	9													20	
AAG	GAA	GTC	CTG	AGC	GAG	GTC	TTT	GGG	AAG	GTT	TTC	CAG	AAA	AAC	GTC	4109
Lys	Glu	Val	Leu	Ser	Glu	Val	Phe	Gly	Lys	Val	Phe	Gln	Lys	Asn	Val	
		130	5				131	0				131	5			
AGT	CCT	CAG	ACC	TTC	AGG	AAG	ATG	GTC	GAG	GAC	GGA	AGA	CTC	GAT	CCC	4157
Ser	Pro	Gln	Thr	Phe	Arg	Lys	Met	Val	Glu	Asp	Gly	Arg	Leu	Asp	Pro	
	1320	0				132	5				133	0				
GAA	AAG	GCC	CAG	AGG	CTC	TCC	TGG	CTC	ATT	GAG	GGG	GAC	GTA	GTG	CTC	4205
Glu	Lys	Ala	Gln	Arg	Leu	Ser	Trp	Leu	He	Glu	Gly	Asp	Val	Val	Leu	
1335	5				134	0				134	5				1350	
GAC	CGC	GTT	GAG	TCC	GTT	GAT	GTG	GAA	GAC	TAC	GAT	GGT	TAT	GTC	TAT	4253
Asp	Arg	Val	Glu	Ser	Val	Asp	Val	Glu	Asp	Tyr	Asp	Gly	Tyr	Val	Tyr	
				135	5				136	0				136	5	
GAC	CTG	AGC	GTC	GAG	GAC	AAC	GAG	AAC	TTC	CTC	GTT	GGC	TTT	GGG	TTG	4301
Asp	Leu	Ser	Val	Glu	Asp	Asn	Glu	Asn	Phe	Leu	Val	Gly	Phe	Gly	Leu	
			137	0				1379	5				138	0		
GTC	TAT	GCT	CAC	AAC	AGC	TAC	TAC	GGT	TAC	TAC	GGC	TAT	GCA	AGG	GCG	4349
Val	Tyr	Ala	His	Asn	Ser	Tyr	Tyr	Gly	Tyr	Tyr	Gly	Tyr	Ala	Arg	Ala	
		138					1390					139				
CGC	TGG	TAC	TGC	AAG	GAG	TGT	GCA	GAG	AGC	GTA	ACG	GCC	TGG	GGA	AGG	4397
Arg			Cys	Lys	Glu			Glu	Ser	Val	Thr	Ala	Trp	Gly	Arg	
	1400					140					141					
											GAA					4445
		He	Thr	Met			Lys	Glu	He		Glu	Lys	Tyr	Gly		
1415		1 m a	m	400	1420					142					1430	
											GCC					4493
Lys	vai	116	lyr			Ihr	Asp	Gly		_	Ala	Thr	11e		_	
ccc	CAT	ССТ	CAA	1439			AAC	AAC	1440		CAC	<b>ምም</b> ር	CTC	144		4541
											GAG					4541
Ala	изh	nia	1450		Val	LyS	Ly5	1455		meı	Glu	rne			Iyr	
ΔTC	<b>44</b> C	ccc			ccc	ccc	ccc			CTC	GAG	TAC	1460		TTC	4500
											Glu					4589
	11011	1465		Dou	110		1470		o i u	Lcu	01u	1479		o,	The	
TAC	AAA			TTC	TTC				AAG	AAG	TAT		•	АТА	GAC	4637
											Tyr					
-	1480		•			1485		•		•	1490					
GAG			AAG	ATA	ACA	ACG	CGC	GGA	СТТ	GAG	ATT		AGG	CGT	GAC	4685
											Ile					
1495					1500					1508					1510	
TGG	AGC	GAG	ATA	GCG	AAA	GAG	ACG	CAG	GCG	AGG	GTT	CTT	GAA	GCT	TTG	4733
Trp	Ser	Glu	He	Ala	Lys	Glu	Thr	Gln	Ala	Arg	Val	Leu	Glu	Ala	Leu	
				1515	5				1520	)				1525	5	
CTA	AAG	GAC	GGT	GAC	GTC	GAG	AAG	GCC	GTG	AGG	ATA	GTC	AAA	GAA	GTT	4781
Leu	Lys	Asp	Gly	Asp	Val	Glu	Lys	Ala	Val	Arg	Ιlе	Val	Lys	Glu	Val	
			1530	)				1535					1540	)		
ACC	GAA	AAG	CTG	AGC	AAG	TAC	GAG	GTT	CCG	CCG	GAG	AAG	CTG	GTG	ATC	4829
Thr	Glu	Lys	Leu	Ser	Lys	Tyr	Glu	Val	Pro	Pro	Glu	Lys	Leu	Val	Ile	
		1545					1550					1555				
											AAG					4877
His	Glu	Gln	Ile	Thr	Arg	Asp	Leu	Lys	Asp	Tyr	Lys	Ala	Thr	Gly	Pro	

22

21			22
1560	1565	1570	
CAC GTT GCC GTT GCC	AAG AGG TTG GCC	GCG AGA GGA GTC AA	A ATA CGC 4925
His Val Ala Val Ala	Lys Arg Leu Ala	Ala Arg Gly Val Ly	s Ile Arg
1575	1580	1585	1590
CCT GGA ACG GTG ATA	AGC TAC ATC GTG	CTC AAG GGC TCT GG	G AGG ATA 4973
Pro Gly Thr Val Ile	Ser Tyr Ile Val	Leu Lys Gly Ser Gl	y Arg Ile
1599	5	1600	1605
GGC GAC AGG GCG ATA	CCG TTC GAC GAG	TTC GAC CCG ACG AA	G CAC AAG 5021
Gly Asp Arg Ala Ile	Pro Phe Asp Glu	Phe Asp Pro Thr Ly	s His Lys
1610	161	5 16	20
TAC GAC GCC GAG TAC	TAC ATT GAG AAC	CAG GTT CTC CCA GC	C GTT GAG 5069
Tyr Asp Ala Glu Tyr	Tyr Ile Glu Asn	Gln Val Leu Pro Al	a Val Glu
1625	1630	1635	
AGA ATT CTG AGA GCC	TTC GGT TAC CGC	AAG GAA GAC CTG CG	C TAC CAG 5117
Arg Ile Leu Arg Ala	Phe Gly Tyr Arg	Lys Glu Asp Leu Ar	g Tyr Gln
1640	1645	1650	
AAG ACG AGA CAG GTT	GGT TTG AGT GCT	TGG CTG AAG CCG AAG	G GGA ACT 5165
Lys Thr Arg Gln Val	Gly Leu Ser Ala	Trp Leu Lys Pro Ly	s Gly Thr
1655	1660	1665	1670
TGACCTTTCC ATTTGTTT	TC CAGCGGATAA CC	CTTTAACT TCCCTTTCAA	AAACTCCCT 5225
TAGGGAAAGA CCATGAAGA	AT AGAAATCCGG CG	GCGCCCGG TTAAATACGC	TAGGATAGA 5285
GTGAAGCCAG ACGGCAGG	GT AGTCGTCACT GC	CCCGAGGG TTCAACGTTG	AGAAGTT 5342

【0032】配列番号2

トポロジー:直鎖状

配列の長さ:774 配列の種類:タンパク質

180

配列の型:アミノ酸

配列

Met Ile Leu Asp Thr Asp Tyr Ile Thr Glu Asp Gly Lys Pro Val Ile Arg Ile Phe Lys Lys Glu Asn Gly Glu Phe Lys Ile Glu Tyr Asp Arg 25 Thr Phe Glu Pro Tyr Phe Tyr Ala Leu Leu Lys Asp Asp Ser Ala Ile 40 Glu Glu Val Lys Lys Ile Thr Ala Glu Arg His Gly Thr Val Val Thr Val Lys Arg Val Glu Lys Val Gln Lys Lys Phe Leu Gly Arg Pro Val Glu Val Trp Lys Leu Tyr Phe Thr His Pro Gln Asp Val Pro Ala Ile Arg Asp Lys Ile Arg Glu His Gly Ala Val Ile Asp Ile Tyr Glu Tyr Asp Ile Pro Phe Ala Lys Arg Tyr Leu Ile Asp Lys Gly Leu Val Pro 120 125 Met Glu Gly Asp Glu Glu Leu Lys Met Leu Ala Phe Asp Ile Gln Thr 135 Leu Tyr His Glu Gly Glu Glu Phe Ala Glu Gly Pro Ile Leu Met Ile 145 150 155 Ser Tyr Ala Asp Glu Glu Gly Ala Arg Val Ile Thr Trp Lys Asn Val 165 170 Asp Leu Pro Tyr Val Asp Val Val Ser Thr Glu Arg Glu Met Ile Lys

185

-		
ŋ	A	

	23	•													4
Arg	Phe	Leu 195	Arg	Val	Val	Lys	Glu 200	Lys	Asp	Pro	Asp	Val 205	Leu	He	Thr
Tyr	Asn 210	Gly	Asp	Asn	Phe	Asp 215	Phe	Ala	Tyr	Leu	Lys 220	Lys	Arg	Cys	Glu
Lys 225	Leu	Gly	lle	Asn	Phe 230	Ala	Leu	Gly	Arg	Asp 235	Gly	Ser	Glu	Pro	Lys 240
	Gln	Arg	Met		Asp	Arg	Phe	Ala			Val	Lys	Gly		
His	Phe			245 Tyr	Pro	Val	Ile		250 Arg	Thr	Ile	Asn		255 Pro	Thr
Tyr	Thr	Leu	260 Glu	Ala	Val	Tyr		265 Ala	Val	Phe	Gly		270 Pro	Lys	Glu
T	W - 1	275	41-	C1	C1		280	D	4.1 -	m	01	285	0.1	0.1	
	290				Glu	295					300				
	Glu	Arg	Val	Ala	Arg	Tyr	Ser	Met	Glu		Ala	Lys	Val	Thr	
305	Len	Clv	Ive	Clu	310	Lan	Dro	Mot	Clu	315	Cln	Lau	Sar	Ara	320
Giu	Leu	GIY	Lys	325	Phe	Leu	110	met	330	nia	GIII	ren	261	335	Leu
lle	Glv	Gln	Ser		Trp	Asp	Val	Ser		Ser	Ser	Thr	Glv		Leu
			340					345	0			••••	350		200
Val	Glu	Trp	Phe	Leu	Leu	Arg	Lys	Ala	Tyr	Glu	Arg	Asn	Glu	Leu	Ala
		355					360					365			
Pro	Asn	Lys	Pro	Asp	Glu	Lys	Glu	Leu	Al'a	Arg	Arg	Arg	Gln	Ser	Tyr
	370					375					380				
Glu	Gly	Gly	Tyr	Val	Lys	Glu	Pro	Glu	Arg	Gly	Leu	Trp	Glu	Asn	He
385	_				390					395					400
Val	Tyr	Leu	Asp		Arg	Ser	Leu	Tyr		Ser	He	He	He		His
A	V-1	C	D	405	TL	T			410	C1	C		01	415	۸.
ASI	vai	ser	420	Asp	Thr	Leu	Asn		GIU	ыу	Cys	Lys		lyr	Asp
Vəl	41a	Dro		Val	Gly	Ніс	Ara	425	Cvc	Lve	Acn	Dha	430 Pro	Cly	Dho
141	nia	435	GIII	141	Gly	1115	440	rne	Cys	Ly5	nsp	445	rio	GIY	rne
He	Pro		Len	Leu	Gly	Asp		Len	Glu	Glu	Arg		Lvs	He	Lvs
	450				٠.,	455	200	200	٠.٠	•••	460	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	2,0		2,5
Lys	Lys	Met	Lys	Ala	Thr		Asp	Pro	Ile	Glu	Arg	Lys	Leu	Leu	Asp
465					470					475					480
Tyr	Arg	Gln	Arg	Ala	Ile	Lys	lle	Leu	Ala	Asn	Ser	Tyr	Tyr	Gly	Tyr
				485					490					495	
Tyr	Gly	Tyr	Ala 500	Arg	Ala	Arg	Trp	Tyr 505	Cys	Lys	Glu	Cys	Ala 510	Glu	Ser
Val	Thr	Ala	Trp	Gly	Arg	Glu	Tyr	He	Thr	Met	Thr	He	Lys	Glu	He
		515					520					525			
Glu	Glu	Lys	Tyr	Gly	Phe	Lys	Val	He	Tyr	Ser	Asp	Thr	Asp	Gly	Phe
	530					535					540				
	Ala	Thr	He	Pro	Gly	Ala	Asp	Ala	Glu	Thr	Val	Lys	Lys	Lys	
545			_		550 -					555					560
Met	Glu	Phe	Leu		Tyr	He	Asn	Ala		Leu	Pro	Gly	Ala		Glu
I	C1	т	C1	565	nı.	т-	•	<b>A</b> -	570	D.	D1	W - 1	TT 1.	575	
reu	GIU	1 <b>y</b> [	580	ч	Phe	IJГ	LYS		ыу	rne	rne	vai		LYS	LYS
			900					585					590		

Lys Tyr Ala Val Ile Asp Glu Glu Gly Lys Ile Thr Thr Arg Gly Leu 595 600 Glu lle Val Arg Arg Asp Trp Ser Glu Ile Ala Lys Glu Thr Gln Ala 615 620 Arg Val Leu Glu Ala Leu Leu Lys Asp Gly Asp Val Glu Lys Ala Val 630 635 Arg Ile Val Lys Glu Val Thr Glu Lys Leu Ser Lys Tyr Glu Val Pro 645 650 Pro Glu Lys Leu Val Ile His Glu Gln Ile Thr Arg Asp Leu Lys Asp 665 Tyr Lys Ala Thr Gly Pro His Val Ala Val Ala Lys Arg Leu Ala Ala 680 Arg Gly Val Lys Ile Arg Pro Gly Thr Val Ile Ser Tyr Ile Val Leu 695 700 Lys Gly Ser Gly Arg Ile Gly Asp Arg Ala Ile Pro Phe Asp Glu Phe 710 715 Asp Pro Thr Lys His Lys Tyr Asp Ala Glu Tyr Tyr lle Glu Asn Gln 725 730 Val Leu Pro Ala Val Glu Arg Ile Leu Arg Ala Phe Gly Tyr Arg Lys 740 745 Glu Asp Leu Arg Tyr Gln Lys Thr Arg Gln Val Gly Leu Ser Ala Trp 760 755 765 Leu Lys Pro Lys Gly Thr 770

【0033】配列番号3

配列の長さ:5342

配列の型:核酸(DNA)

鎖の数:2本鎖

トロポジー:直鎖状

配列の種類:cDNA

起源:超好熱始原菌

株名:KOD1

配列

GCTTGAGGGC CTGCGGTTAT GGGACGTTGC AGTTTGCGCC TACTCAAAGA TGCCGGTTTT 60 ATAACGGAGA AAAATGGGGA GCTATTACGA TCTCTCCTTG ATGTGGGGTT TACAATAAAG 120 CCTGGATTGT TCTACAAGAT TATGGGGGAT GAAAGATGAT CCTCGACACT GACTACATAA CCGAGGATGG AAAGCCTGTC ATAAGAATTT TCAAGAAGGA AAACGGCGAG TTTAAGATTG AGTACGACCG GACTTTTGAA CCCTACTTCT ACGCCCTCCT GAAGGACGAT TCTGCCATTG AGGAAGTCAA GAAGATAACC GCCGAGAGGC ACGGGACGGT TGTAACGGTT AAGCGGGTTG AAAAGGTTCA GAAGAAGTTC CTCGGGAGAC CAGTTGAGGT CTGGAAACTC TACTTTACTC ATCCGCAGGA CGTCCCAGCG ATAAGGGACA AGATACGAGA GCATGGAGCA GTTATTGACA TCTACGAGTA CGACATACCC TTCGCCAAGC GCTACCTCAT AGACAAGGGA TTAGTGCCAA TGGAAGGCGA CGAGGAGCTG AAAATGCTCG CCTTCGACAT TCAAACTCTC TACCATGAGG GCGAGGAGTT CGCCGAGGGG CCAATCCTTA TGATAAGCTA CGCCGACGAG GAAGGGGCCA 660 GGGTGATAAC TTGGAAGAAC GTGGATCTCC CCTACGTTGA CGTCGTCTCG ACGGAGAGGG AGATGATAAA GCGCTTCCTC CGTGTTGTGA AGGAGAAAGA CCCGGACGTT CTCATAACCT 780 ACAACGGCGA CAACTTCGAC TTCGCCTATC TGAAAAAGCG CTGTGAAAAG CTCGGAATAA 840 ACTTCGCCCT CGGAAGGGAT GGAAGCGAGC CGAAGATTCA GAGGATGGGC GACAGGTTTG CCGTCGAAGT GAAGGGACGG ATACACTTCG ATCTCTATCC TGTGATAAGA CGGACGATAA 960 ACCTGCCCAC ATACACGCTT GAGGCCGTTT ATGAAGCCGT CTTCGGTCAG CCGAAGGAGA 1020 AGGTTTACGC TGAGGAAATA ACACCAGCCT GGGAAACCGG CGAGAACCTT GAGAGAGTCG 1080 CCCGCTACTC GATGGAAGAT GCGAAGGTCA CATACGAGCT TGGGAAGGAG TTCCTTCCGA 1140 TGGAGGCCCA GCTTTCTCGC TTAATCGGCC AGTCCCTCTG GGACGTCTCC CGCTCCAGCA 1200 CTGGCAACCT CGTTGAGTGG TTCCTCCTCA GGAAGGCCCT ATGAGAGGAA TGAGCTGGCC 1260

CCGAACAAGC CCGATGAAAA GGAGCTGGCC AGAAGACGGC AGAGCTATGA AGGAGGCTAT 1320 GTAAAAGAGC CCGAGAGAGG GTTGTGGGAG AACATAGTGT ACCTAGATTT TAGATGCCAT 1380 CCAGCCGATA CGAAGGTTGT CGTCAAGGGG AAGGGGATTA TAAACATCAG CGAGGTTCAG 1440 GAAGGTGACT ATGTCCTTGG GATTGACGGC TGGCAGAGAG TTAGAAAAGT ATGGGAATAC 1500 GACTACAAAG GGGAGCTTGT AAACATAAAC GGGTTAAAGT GTACGCCCAA TCATAAGCTT 1560 CCCGTTGTTA CAAAGAACGA ACGACAAACG AGAATAAGAG ACAGTCTTGC TAAGTCTTTC 1620 CTTACTAAAA AAGTTAAGGG CAAGATAATA ACCACTCCCC TTTTCTATGA AATAGGCAGA, 1680 GCGACAAGTG AGAATATTCC AGAAGAAGAG GTTCTCAAGG GAGAGCTCGC TGGCATAGTA, 1740 TTGGCTGAAG GAACGCTCTT GAGGAAAGAC GTTGAATACT TTGATTCATC CCGCAAAAAA 1800 CGGAGGATTT CACACCAGTA TCGTGTTGAG ATAACCATTG GGAAAGACGA GGAGGAGTTT 1860 AGGGATCGTA TCACATACAT TTTTGAGCGT TTGTTTGGGA TTACTCCAAG CATCTCGGAG 1920 AAGAAAGGAA CTAACGCAGT AACACTCAAA GTTGCGAAGA AGAATGTTTA TCTTAAAGTC 1980 AAGGAAATTA TGGACAACAT AGAGTCCCTA CATGCCCCCT CGGTTCTCAG GGGATTCTTC 2040 GAAGGCGACG GTTCAGTAAA CAGGTTAGGA GGAGTATTGT TGCAACCCAG GGTACAAAGA 2100 ACGAGTGGAA GATTAAACTG GTGTCAAAAC TGCTCTCCCA GCTTGGTATC CCTCATCAAA 2160 CGTACACGTA TCAGTATCAG GAAAATGGGA AAGATCGGAG CAGGTATATA CTGGAGATAA 2220 CTGGAAAGGA CGGATTGATA CTGTTCCAAA CACTCATTGG ATTCATCAGT GAAAGAAAGA 2280 ACGCTCTGCT TAATAAGGCA ATATCTCAGA GGGAAATGAA CAACTTGGAA AACAATGGAT 2340 TTTACAGGCT CAGTGAATTC AATGTCAGCA CGGAATACTA TGAGGGCAAG GTCTATGACT 2400 TAACTCTTGA AGGAACTCCC TACTTTGCCA ATGGCATATT GACCCATAAC TCCCTGTACC 2460 CCTCAATCAT CATCACCCAC AACGTCTCGC CGGATACGCT CAACAGAGAA GGATGCAAGG 2520 AATATGACGT TGCCCCACAG GTCGGCCACC GCTTCTGCAA GGACTTCCCA GGATTTATCC 2580 CGAGCCTGCT TGGAGACCTC CTAGAGGAGA GGCAGAAGAT AAAGAAGAAG ATGAAGGCCA 2640 CGATTGACCC GATCGAGAGG AAGCTCCTCG ATTACAGGCA GAGGGCCATC AAGATCCTGG 2700 CAAACAGCAT CCTACCCGAG GAATGGCTTC CAGTCCTCGA GGAAGGGGAG GTTCACTTCG 2760 TCAGGATTGG AGAGCTCATA GACCGGATGA TGGAGGAAAA TGCTGGGAAA GTAAAGAGAG 2820 AGGGCGAGAC GGAAGTGCTT GAGGTCAGTG GGCTTGAAGT CCCGTCCTTT AACAGGAGAA 2880 CTAACAAGGC CGAGCTCAAG AGAGTAAAGG CCCTGATTAG GCACGATTAT TCTGGCAAGG 2940 TCTACACCAT CAGACTGAAG TCGGGGAGGA GAATAAAGAT AACCTCTGGC CACAGCCTCT 3000 TCTCTGTGAG AAACGGGGAG CTCGTTGAAG TTACGGGCGA TGAACTAAAG CCAGGTGACC 3060 TCGTTGCAGT CCCGCGGAGA TTGGAGCTTC CTGAGAGAAA CCACGTGCTG AACCTCGTTG 3120 AACTGCTCCT TGGAACGCCA GAAGAAGAAA CTTTGGACAT CGTCATGACG ATCCCAGTCA 3180 AGGGTAAGAA GAACTTCTTT AAAGGGATGC TCAGGACTTT GCGCTGGATT TTCGGAGAGG 3240 AAAAGAGGCC CAGAACCGCG AGACGCTATC TCAGGCACCT TGAGGATCTG GGCTATGTCC 3300 GGCTTAAGAA GATCGGCTAC GAAGTCCTCG ACTGGGACTC ACTTAAGAAC TACAGAAGGC 3360 TCTACGAGGC GCTTGTCGAG AACGTCAGAT ACAACGGCAA CAAGAGGGAG TACCTCGTTG 3420 AATTCAATTC CATCCGGGAT GCAGTTGGCA TAATGCCCCT AAAAGAGCTG AAGGAGTGGA 3480 AGATCGGCAC GCTGAACGGC TTCAGAATGA GAAAGCTCAT TGAAGTGGAC GAGTCGTTAG 3540 CAAAGCTCCT CGGCTACTAC GTGAGCGAGG GCTATGCAAG AAAGCAGAGG AATCCCAAAA 3600 ACGGCTGGAG CTACAGCGTG AAGCTCTACA ACGAAGACCC TGAAGTGCTG GACGATATGG 3660 AGAGACTCGC CAGCAGGTTT TTCGGGAAGG TGAGGCGGGG CAGGAACTAC GTTGAGATAC 3720 CGAAGAAGAT CGGCTACCTG CTCTTTGAGA ACATGTGCGG TGTCCTAGCG GAGAACAAGA 3780 GGATTCCCGA GTTCGTCTTC ACGTCCCCGA AAGGGGTTCG, GCTGGCCTTC CTTGAGGGGT 3840 ACTCATCGGC GATGGCGACG TCCACCGAAC AAGAGACTCA GGCTCTCAAC GAAAAGCGAG 3900 CTTTAGCGAA CCAGCTCGTC CTCCTCTTGA ACTCGGTGGG GGTCTCTGCT GTAAAACTTG 3960 GGCACGACAG CGGCGTTTAC AGGGTCTATA TAAACGAGGA GCTCCCGTTC GTAAAGCTGG 4020 ACAAGAAAAA GAACGCCTAC TACTCACACG TGATCCCCAA GGAAGTCCTG AGCGAGGTCT 4080 TTGGGAAGGT TTTCCAGAAA AACGTCAGTC CTCAGACCTT CAGGAAGATG GTCGAGGACG 4140 GAAGACTCGA TCCCGAAAAG GCCCAGAGGC TCTCCTGGCT CATTGAGGGG GACGTAGTGC 4200 TCGACCGCGT TGAGTCCGTT GATGTGGAAG ACTACGATGG TTATGTCTAT GACCTGAGCG 4260

```
TCGAGGACAA CGAGAACTTC CTCGTTGGCT TTGGGTTGGT CTATGCTCAC AACAGCTACT 4320
ACGGTTACTA CGGCTATGCA AGGGCGCGCT GGTACTGCAA GGAGTGTGCA GAGAGCGTAA 4380
CGGCCTGGGG AAGGGAGTAC ATAACGATGA CCATCAAGGA GATAGAGGAA AAGTACGGCT 4440
TTAAGGTAAT CTACAGCGAC ACCGACGGAT TTTTTGCCAC AATACCTGGA GCCGATGCTG 4500
AAACCGTCAA AAAGAAGGCT ATGGAGTTCC TCAACTATAT CAACGCCAAA CTTCCGGGCG 4560
CGCTTGAGCT CGAGTACGAG GGCTTCTACA AACGCGGCTT CTTCGTCACG AAGAAGAAGT 4620
ATGCGGTGAT AGACGAGGAA GGCAAGATAA CAACGCGCGG ACTTGAGATT GTGAGGCGTG 4680
ACTGGAGCGA GATAGCGAAA GAGACGCAGG CGAGGGTTCT TGAAGCTTTG CTAAAGGACG 4740
GTGACGTCGA GAAGGCCGTG AGGATAGTCA AAGAAGTTAC CGAAAAGCTG AGCAAGTACG 4800
AGGTTCCGCC GGAGAAGCTG GTGATCCACG AGCAGATAAC GAGGGATTTA AAGGACTACA 4860
AGGCAACCGG TCCCCACGTT GCCGTTGCCA AGAGGTTGGC CGCGAGAGGA GTCAAAATAC 4920
GCCCTGGAAC GGTGATAAGC TACATCGTGC TCAAGGGCTC TGGGAGGATA GGCGACAGGG 4980
CGATACCGTT CGACGAGTTC GACCCGACGA AGCACAAGTA CGATGCCGAG TACTACATTG 5040
AGAACCAGGT TCTCCCAGCC GTTGAGAGAA TTCTGAGAGC CTTCGGTTAC CGCAAGGAAG 5100
ACCTGCGCTA CCAGAAGACG AGACAGGTTG GTTTGAGTGC TTGGCTGAAG CCGAAGGGAA 5160
CTTGACCTTT CCATTTGTTT TCCAGCGGAT AACCCTTTAA CTTCCCTTTC AAAAACTCCC 5220
TTTAGGGAAA GACCATGAAG ATAGAAATCC GGCGGCGCCC GGTTAAATAC GCTAGGATAG 5280
AAGTGAAGCC AGACGGCAGG GTAGTCGTCA CTGCCCCGAG GGTTCAACGT TGAGAAGTT 5339
```

【0034】配列番号4

トポロジー:直鎖状

配列の長さ:24

20 配列の種類:合成DNA

配列の型:核酸

配列

GGATTAGTGC CAATGGAAGG CGAC

24

【0035】配列番号5

トポロジー:直鎖状

配列の長さ:24

配列の種類:合成DNA

配列の型:核酸

配列

GAGGGCGAAG TTTATTCCGA GCTT

24

【0036】配列番号6

配列の長さ:324

配列の型:核酸(DNA)

鎖の数:2本鎖

30 トロポジー:直鎖状

配列の種類:cDNA

配列

GGATTAGTGC CAATGGAAGG CGACGAGGAG CTGAAAATGC TCGCCTTCGA CATTCAAACT 60 CTCTACCATG AGGGCGAGGA GTTCGCCGAG GGGCCAATCC TTATGATAAG CTACGCCGAC 120 GAGGAAGGGG CCAGGGTGAT AACTTGGAAG AACGTGGATC TCCCCTACGT TGACGTCGTC 180 TCGACGGAGA GGGAGATGAT AAAGCGCTTC CTCCGTGTTG TGAAGGAGAA AGACCCGGAC 240 GTTCTCATAA CCTACAACGG CGACAACTTC GACTTCGCCT ATCTGAAAAA GCGCTGTGAA 300 AAGCTCGGAA TAAACTTCGC CCTC 324

【0037】配列番号7

トポロジー:直鎖状

配列の長さ:108

40 配列の種類:タンパク質

配列の型:アミノ酸

配列

Gly Leu Val Pro Met Glu Gly Asp Glu Glu Leu Lys Met Leu Ala Phe 5 10

Asp Ile Gln Thr Leu Tyr His Glu Gly Glu Glu Phe Ala Glu Gly Pro 20 25

Ile Leu Met Ile Ser Tyr Ala Asp Glu Glu Gly Ala Arg Val Ile Thr

Trp Lys Asn Val Asp Leu Pro Tyr Val Asp Val Ser Thr Glu Arg

40

50

Glu Met Ile Lys Arg Phe Leu Arg Val Val Lys Glu Lys Asp Pro Asp 75 Val Leu Ile Thr Tyr Asn Gly Asp Asn Phe Asp Phe Ala Tyr Leu Lys

90 85

105

Lys Arg Cys Glu Lys Leu Gly Ile Asn Phe Ala Leu

100

【0038】配列番号8 鎖の数: 1本鎖

配列の長さ:42 配列の種類:合成DNA

配列の型:核酸(DNA)

配列

GCCATCAAGA TCCTGGCAAA CAGCTACTAC GGTTACTACG GC 42

【0039】配列番号9

鎖の数: 1本鎖

配列の型:核酸(DNA)

配列の長さ:32

配列

GATGGATCCA ACTTCTCAAC GTTGAACCCT CG

32

配列の種類:合成DNA

【0040】配列番号10

鎖の数: 1本鎖

配列の長さ:46 配列の種類:合成DNA

配列の型:核酸(DNA)

配列

GAACATAGTG TACCTAGATT TTAGATCCCT GTACCCCTCA ATCATC 46

【0041】配列番号11

鎖の数: 1本鎖

配列の長さ:42

配列の種類:合成DNA

配列の型:核酸(DNA)

GCCGTAGTAA CCGTAGTAGC TGTTTGCCAG GATCTTGATG GC

【0042】配列番号12

鎖の数: 1本鎖

配列の長さ:33

配列の種類:合成DNA

配列の型:核酸(DNA)

配列

ATCGATATCC TCGACACTGA CTACATAACC GAG

【0043】配列番号13

鎖の数: 1本鎖

配列の長さ:46

配列の種類:合成DNA

配列の型:核酸(DNA)

配列

GATGATTGAG GGGTACAGGG ATCTAAAATC TAGGTACACT ATGTTC

【図面の簡単な説明】

【図1】 組換え発現ベクターの構築図を示す。

【図2】 KOD1由来耐熱性DNAポリメラーゼ分子

量測定結果を示す電気泳動の写真である。

【図4】 超好熱始原菌KOD1由来のDNAポリメラ -ゼ遺伝子と類縁菌と思われる Pyrococcus furiosus由

来の耐熱性DNAポリメラーゼ遺伝子およびThermococc 40 us litoralis由来の耐熱性DNAポリメラーゼ遺伝子と

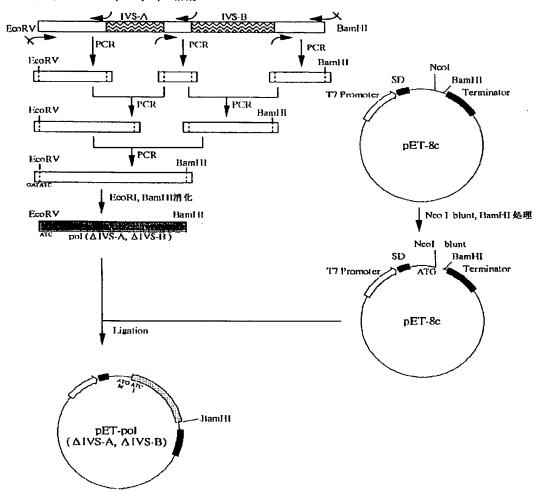
の比較を示す。

【図3】 KOD1由来耐熱性DNAポリメラーゼによ

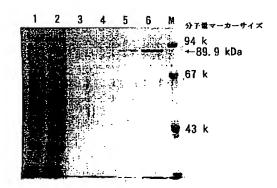
るPCRの結果を示す電気泳動の写真である。

【図1】

発現組換えベクター (pET-pol)の構築



【図2】



1: pET-8c 沈殿

2: pET-pol(&IVS-A, &IVS-B) 沈殿

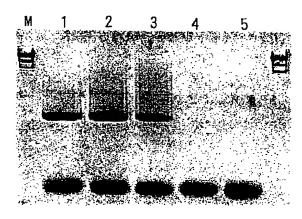
3: pET-8c 上澄み

4: pET-8c 上澄み x5

5: pET-pol(&IVS-A, &IVS-B) 上澄み

6: pET-pol(AIVS-A, AIVS-B) 上澄み x5

組換え歯が生産する超好熱始原菌KOD1株由来 DNAポリメラーゼの分子量測定 (SDS-PAGE法) 【図3】



1: Vent ポリメラーゼ (Thermococcus litoralis由来)

2:pET-pol(△IVS-A, △IVS-B)上澄み 3:pET-pol(△IVS-A, △IVS-B)上澄み x 5

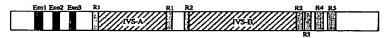
4: pET-8c 上澄み

5: pET-8c 上澄み x 5

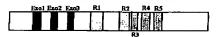
和換え歯が生産する超好熱始原菌KOD1株由来 DNAポリメラーゼを用いたPCR(Polymerase Chain Reaction)により増幅されたDNA断片

【図4】

超好熱始原菌KOD1株のDNAポリメラーゼ遺伝子



Pyrococcus furiosusのDNAポリメラーゼ遺伝子 (Pfu DNA polymerase)



Thermococcus litoralisのDNAポリメラーゼ遺伝子 (Vent DNA polymerase)



超紆熱姶原裔KOD1株のDNAポリメラーゼ遺伝子と他の紆熱性菌の DNAポリメラーゼ遺伝子の比較

フロントページの続き

(51) Int. Cl. 6

識別記号 庁内整理番号

FΙ

技術表示箇所

C 1 2 R 1:19) · (C 1 2 N 1/21

C 1 2 R 1:19)